

# 地震ハザードマップ

## ～地震に備えて!～

**保存版**

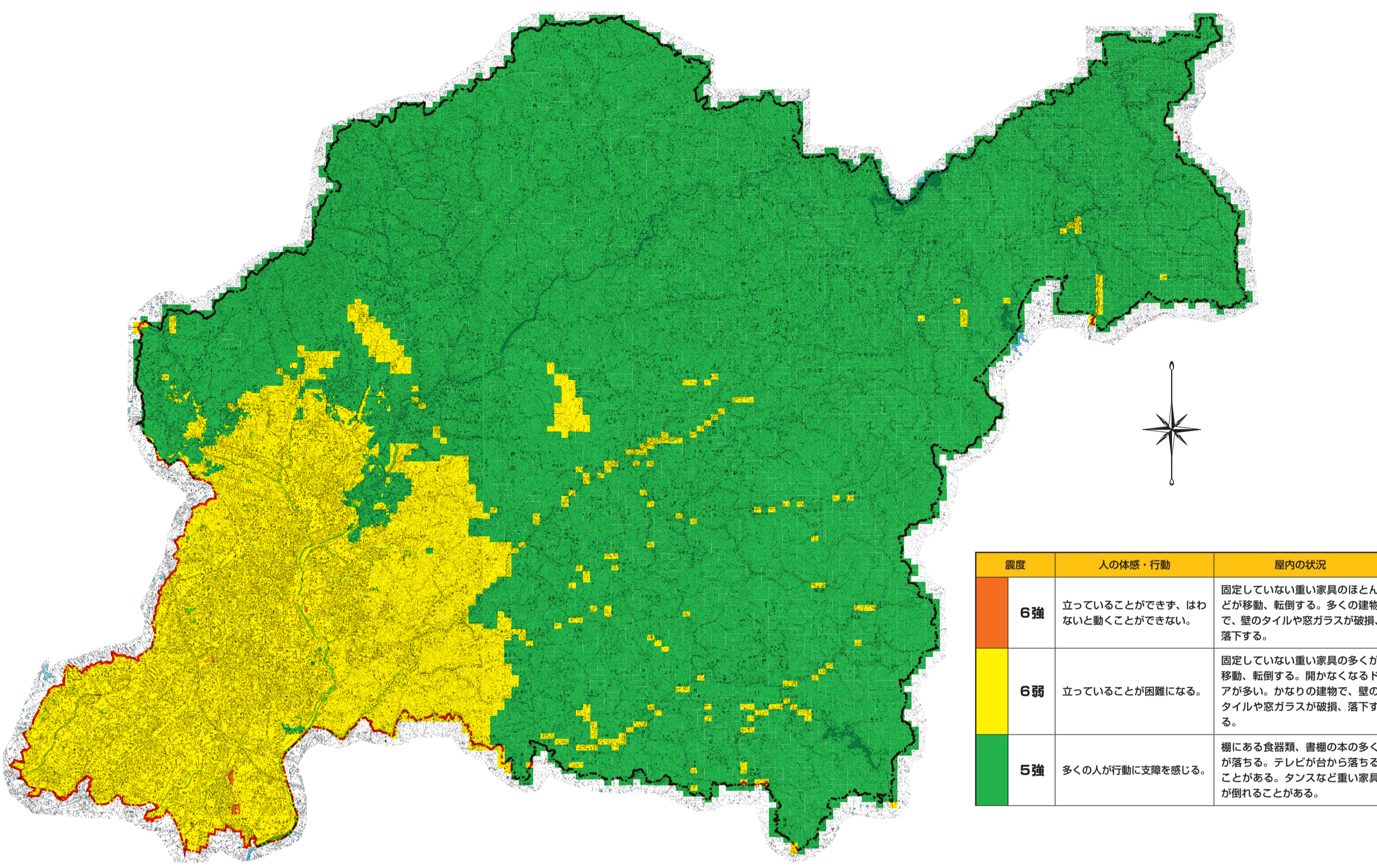
- 豊田市地震ハザードマップは、平成27年3月に取りまとめた「豊田市地震被害予測調査結果報告書」を基に作成しています。
- 「豊田市地震被害予測調査結果報告書」では、国の中央防災会議及び愛知県で検討された「過去地震最大モデル」と「理論上最大想定モデル」という南海トラフで発生することが想定される2つのモデルを用いて、地震による震度や被害を想定しました。
- 今回の被害予測結果は、国の中央防災会議及び愛知県の手法に基づいて算出したものであり、一定の条件のもとに豊田市の被害等について想定したものであるため、実際に発生する地震の規模、揺れなどの発生状況は必ずしも想定どおりになるとは限りません。
- また、2つのモデルは、想定する震源が異なることにより、地区によって想定震度が異なることもあるため、大きい方の震度を参考に地震への備えを進めていただきますようお願いいたします。

**豊田市**

問い合わせ 豊田市役所 防災対策課 TEL 0565-31-1212 (代)  
豊田市西町3丁目6番地 TEL 0565-34-6750 (防災対策課)

## 震度分布図 (過去地震最大モデル)

※南海トラフで約100～150年の間隔で繰り返し発生している地震のうち、発生したことが明らかで規模が大きい5つの地震(宝永、安政東海、安政南海、昭和東南海、昭和南海)を重ね合わせたモデルです。

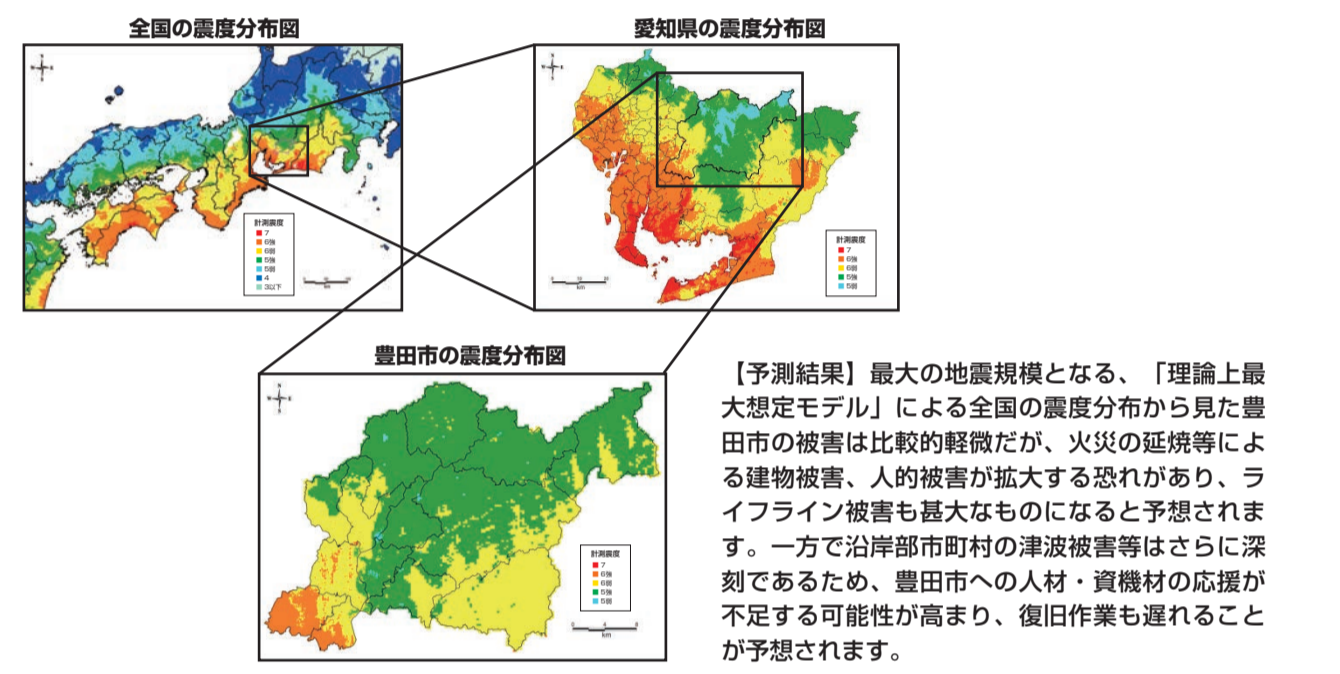


## 被害の予測

項目	過去地震最大モデル (冬・深夜)		理論上最大想定モデル (冬・夕方)	
	人的被害 (死者数)	建物倒壊等	23人	94人
	急傾斜地崩壊等	7人	7人	83人
	火災	1人	83人	0人
	ブロック塀の転倒、屋外落下物	0人	0人	184人
	合計	31人	184人	
建物被害 (全壊・焼失)	項目	過去地震最大モデル (冬・夕方)	理論上最大想定モデル (冬・夕方)	
	地震動 (全壊)	502棟	2,326棟	
	液状化 (全壊)	25棟	25棟	
	急傾斜地等 (全壊)	108棟	110棟	
	火災 (焼失)	41棟	1,472棟	
合計	677棟	3,933棟		
ライフライン被害	項目	過去地震最大モデル (冬・夕方)		
	上水道 (母数432,000人)	約393,000人 (91%)		
	下水道 (母数276,000人)	約7,700人 (3%)		
電力 (母数224,000戸)	約199,000戸 (89%)			

※「冬・夕方」「夏・昼」「冬・深夜」の3パターンで被害を想定し、そのうち被害の合計が最大となるパターンを記載しています。  
※施設処理のため、合計が一致しない場合があります。

### 全国から見た豊田市の状況 (理論上最大想定モデル)



## 地震に対する備え

### 人的被害への備え

地震によるケガの半数近くが**家具等の転倒・落下が原因**

### 安全対策 [屋内]

阪神・淡路大震災では、建物自体は大丈夫でも多くの家で家具が転倒・落下し、家具の下敷きになったり、割れたガラスなどでケガをした被害が多かったです。家具の転倒・落下によりケガをするだけでなく、倒れた家具により部屋の出入り口や廊下がふさがれ避難することが困難になります。日ごろから家具の固定をし、配置を考えて地震に備えましょう。

- 家具の転倒防止**
  - 建物が無事でも、家具などが転倒すると、下敷きになってケガをしたり、避難経路をふさいでしまいます。
  - タンスや棚は、L型金具などで壁や柱に固定しましょう。
  - 引き出しや扉の裏にはストッパーなどを取り付け、中身が飛び出さないようにしておきましょう。
  - 扉がガラスの場合はガラス飛散防止フィルムを貼っておきましょう。
  - 壁や家具の種類などによって適した方法が異なります。自分の家や家具にあった方法を選びましょう。
- 家電などの転倒・落下防止**
  - 家電製品が転倒したり、照明器具が落下したりすることも大変危険です。
  - 台にテレビやパソコンを載せている場合は、金具や耐震シートなどで本体と台を固定し、L型金具などで横や柱に固定しておきましょう。
  - 吊り下げ式の照明器具は複数のチェーンを使い数箇所を天井止め、固定しましょう。
  - 蛍光灯や電球は、割れても飛び散りにくい飛散防止が施されたものに取り替えましょう。

### 非常持ち出し品リスト

品名	品名	品名
ティッシュ・除菌シート	ウオータータンク	おむつ
タオル	カセットコンロ	おしりふき・使い捨てカイロ (保温用)
ボンチョ	カセットガス	缶切り
マスク	調理用水	毛布
携帯電話の充電器	生活用品	衣類
印かん	飲料水 (1人1日3リットル)	ろうそく
現金 (停電時に公共電話で使用する10円、100円硬貨各5枚)	食料 (アルファ化米・缶詰・レトルト食品・栄養補助食品・お菓子等)	簡易トイレ
止まるもの	缶詰	ウェットタオル
中電灯	歯ブラシ	抗菌・消臭剤
ライター	救急セット	消毒用アルコール
下着・手袋	掃除用具 (ほうき、ちりとり)	
ラジオ		
食品 (すぐに食べられるもの)		
ヘルメット		
電池		
飲料水		
眼鏡・コンタクトレンズ		

出典：愛知県「防災・減災ガイド」

## 地震発生時に豊田市で想定される被害等

- 住宅街の被害と火災**  
耐震性の低い建物は倒壊します。住宅密集地では数箇所を同時に火災が発生する恐れがあります。また、家屋の倒壊や家具の転倒による、多数のケガや死者が出る恐れもあります。
- 駅周辺の帰宅困難者**  
鉄道やバスなどの公共機関が運休すると、多くの人が帰宅できなくなります。駅周辺に集中し、中には食糧に乏しい恐れがあります。中には食糧に乏しい恐れがあります。
- 鉄道の被害**  
地震の揺れによって線路が変形し、通行の再開までに時間がかかります。走行中の列車が脱線する可能性もあります。
- ビルの被害**  
ガラスや外壁、看板などが落下し、建物が倒壊したりします。
- 高層マンションの室内での被害**  
地震の揺れと建物の揺れが共振すると、ビルやマンションの高層階では、建物が大きく揺れ、家具の転倒等の危険があります。
- 道路の渋滞**  
高層道路が通行止めになります。一般道は通行規制や通行止めにより渋滞が発生します。また、倒壊した建物が道路をふさぎ通行不可能になります。
- 橋の被害**  
耐震補強されていない橋の多くは崩壊し、道路が寸断されます。
- 川の被害**  
川の氾濫により、堤防が崩壊し、浸水する恐れがあります。
- 土砂の被害**  
地震動により山の斜面やけがれ地が突然崩れ落ちたり、地面全体がゆがり滑り落ちる現象が発生します。

## 地震発生後の対応

### 揺れがおさまってから

#### 落ち着いて、周囲の状況を確認する!

- ドア・窓をあけて出口を確保する
- ケガをしないように、靴やスリッパを履く
- 家族の安全を確認する
- 火の始末、火が出ていたら初期消火をする
- 自宅を点検、倒壊のおそれがあれば避難する

### 正確な災害情報を入手する

#### 豊田市の災害情報等をお届けします

**テレビ・ラジオ**  
FM77.4MHz 防災FM77.4MHz 防災FM77.4MHz

**インターネット**  
豊田市ホームページ <http://www.city.toyota.aichi.jp/>  
携帯電話版ホームページ <http://www.city.toyota.aichi.jp/m/>

**防災行政無線**  
災害時には音声とサイレンで緊急情報をお知らせします。

**防災テレホンサービス**  
防災行政無線で放送した内容を電話で確認することができます。  
● 0120-34-0174 (通話料無料)  
● 0565-37-3530 (通話料有料)

### 緊急地震速報とロメロ

震度5弱以上が推定される場合に、テレビ・ラジオなどを通じて、緊急地震速報が流れます。

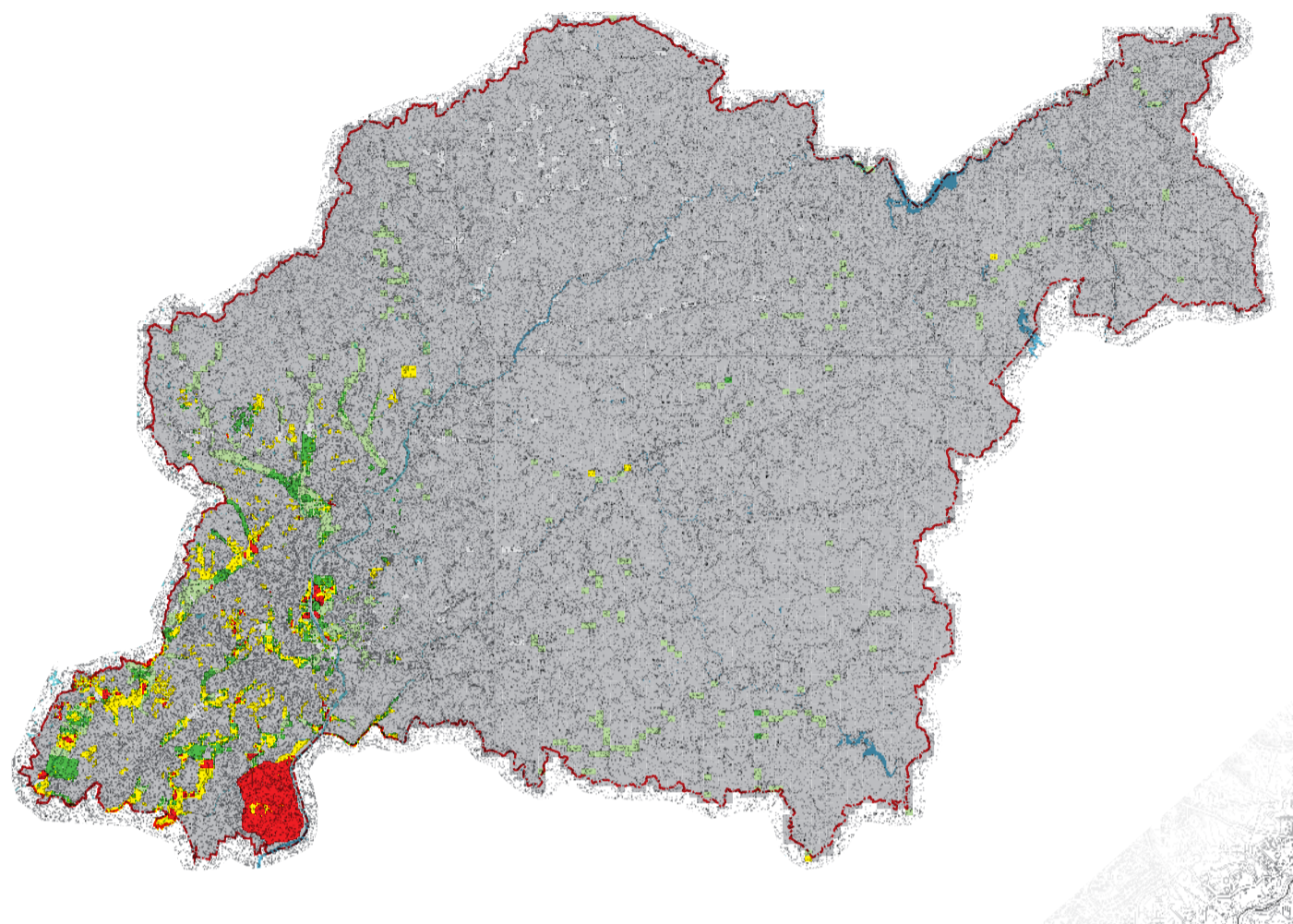
### 緊急地震速報とは?

緊急地震速報は、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り早く知らせる情報のことです。

# 豊田市の地震による影響 (理論上最大想定モデル)

※南海トラフで発生する恐れのある地震のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震を想定したモデルです。千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低いものです。

## 液状化危険度分布図



**液状化危険度**

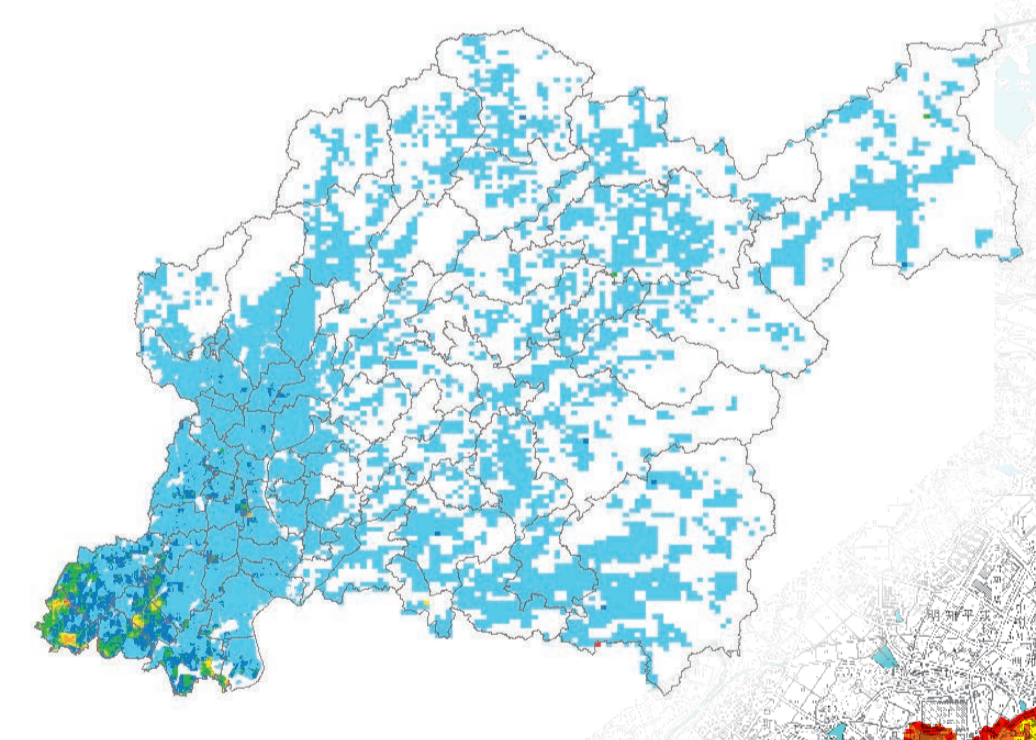
- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い
- 計算対象なし
- 計算対象外

## 震度分布図

**凡例**

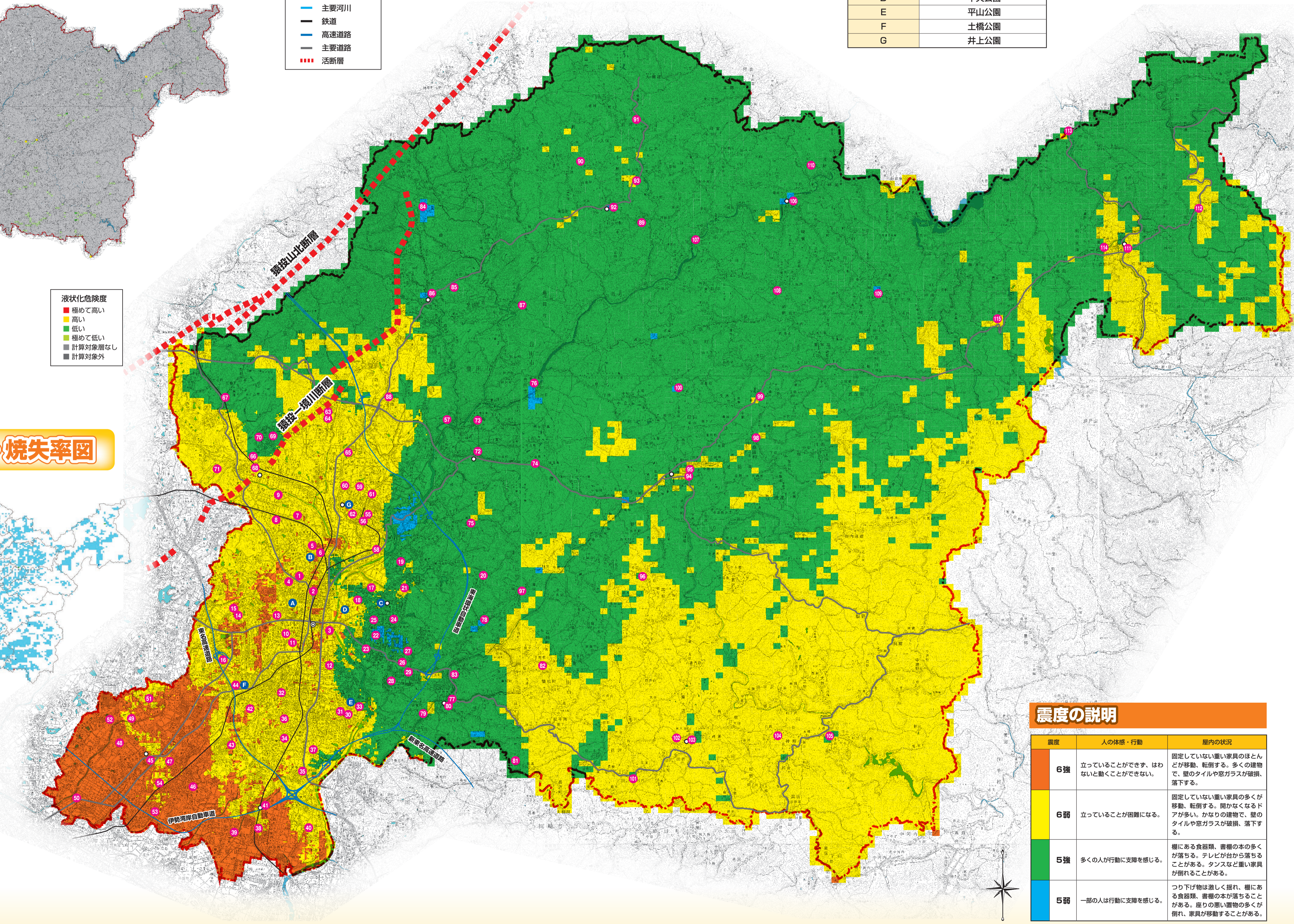
- ◎ 市役所
- 支所・出張所
- 主要河川
- 鉄道
- 高速道路
- 主要道路
- 活断層

## 建物の全壊・焼失率図



**全壊・焼失率(メッシュ単位)**

- 小学校区
- 40%以上
- 30%以上40%未満
- 20%以上30%未満
- 10%以上20%未満
- 5%以上10%未満
- 5%未満



## 広域避難地

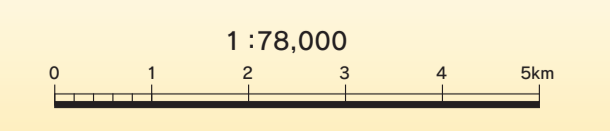
番号 A-G	施設名
A	毘森公園
B	西山公園
C	加茂川公園
D	中央公園
E	平山公園
F	土橋公園
G	井上公園

## 緊急避難場所・避難所

地区名	施設名	緊急避難場所		避難所
		地震	風水害*	
崇化	1 崇化部中学校	○	○	○
	2 孝母小学校	○	×	○
	3 元城小学校	○	○	○
	4 朝日小学校	○	×	○
梅坪台	5 梅坪台中学校	○	○	○
	6 梅坪小学校	○	○	○
浄水	7 浄水中学校	○	○	○
	8 浄水小学校	○	○	○
	9 浄水北小学校	○	○	○
朝日丘	10 朝日丘中学校	○	○	○
	11 童子山小学校	○	○	○
	12 根川小学校	○	○	○
	13 衣石小学校	○	○	○
	14 蓮葉中学校	○	○	○
連葉	15 小清水小学校	○	○	○
	16 美山小学校	○	○	○
	17 美山中学校	○	○	○
	18 寺部小学校	○	○	○
高橋	19 平井小学校	○	○	○
	20 矢並小学校	○	○	○
	21 市木小学校	○	○	○
	22 美里中学校	○	○	○
美里	23 野見小学校	○	○	○
	24 東山小学校	○	○	○
	25 広川小学校	○	○	○
	26 益富中学校	○	○	○
	27 古瀬岡小学校	○	○	○
益富	28 五ヶ丘小学校	○	○	○
	29 五ヶ丘東小学校	○	○	○
	30 豊南中学校	○	○	○
豊南	31 前山小学校	○	○	○
	32 山之手小学校	○	○	○
	33 平和小学校	○	○	○
	34 末野原中学校	○	○	○
末野原	35 寿野野小学校	○	○	○
	36 大林小学校	○	○	○
	37 豊野高等学校	○	○	○
	38 上郷中学校	○	○	○
上郷	39 高瀬小学校	○	○	○
	40 飯沼小学校	○	○	○
	41 上郷コミュニティセンター	○	×	○
	42 竜神中学校	○	○	○
竜神	43 竹川小学校	○	○	○
	44 土橋小学校	○	○	○
	45 高瀬中学校	○	○	○
	46 若林東小学校	○	○	○
若林	47 若林西小学校	○	○	○
	48 前林中学校	○	○	○
	49 堤小学校	○	○	○
	50 駒形小学校	○	○	○
前林	51 堤ヶ丘こども園	○	○	○
	52 堤ヶ丘こども園	○	○	○
	53 若園中学校	○	○	○
	54 若園小学校	○	○	○
若園	55 猿投台中学校	○	○	○
	56 青木小学校	○	○	○
	57 西広瀬小学校	○	○	○
	58 越戸こども園	○	○	○
猿投台	59 井藤中学校	○	○	○
	60 四郎小学校	○	○	○
	61 井上小学校	○	○	○
	62 猿投農林高等学校	○	○	○
井藤	63 猿投中学校	○	○	○
	64 加納小学校	○	○	○
	65 高山面南高等学校	○	○	○
	66 保見中学校	○	○	○
保見	67 大畑小学校	○	○	○
	68 伊原小学校	○	○	○
	69 東原小学校	○	○	○
	70 東原小学校	○	○	○
石野	71 トヨタスポーツセンター	○	○	○
	72 石野中学校	○	○	○
	73 東広瀬小学校	○	○	○
	74 中余小学校	○	○	○
小原	75 上原見こども園	○	○	○
	76 ルナサス船岡南小学校	○	○	○
	77 松平こども園	○	○	○
	78 幸南小学校	○	○	○
松平	79 岩倉小学校	○	○	○
	80 九久平小学校	○	○	○
	81 滝野小学校	○	○	○
	82 豊松小学校	○	○	○
藤岡	83 松平高等学校	○	○	○
	84 石野小学校	○	○	○
	85 藤岡中学校	○	○	○
	86 藤岡体育センター	○	○	○
藤岡南	87 岩作小学校	○	○	○
	88 中山小学校	○	○	○
	89 本郷小学校	○	○	○
	90 小原福祉センター	○	○	○
足助	91 小原北地区公民館	○	○	○
	92 小原南地区公民館	○	○	○
	93 小原交流館	○	○	○
	94 足助中学校	○	○	○
下山	95 足助小学校	○	○	○
	96 冷田小学校	○	○	○
	97 神山多目的集会所	○	○	○
	98 萩原小学校	○	○	○
地	99 新盛小学校	○	○	○
	100 大畑小学校	○	○	○
	101 花山小学校	○	○	○
	102 下山中学校	○	○	○
福武	103 下山福祉センター	○	○	○
	104 下山福祉センター	○	○	○
	105 バケケ小学校	○	○	○
	106 旭支所	○	○	○
福武	107 稲戸会館	○	○	○
	108 教員会館	○	○	○
	109 稲羽会館	○	○	○
	110 浅野会館	○	○	○
福武	111 福武交流館	○	○	○
	112 野入集会所	○	○	○
	113 押山地区福武施設	○	○	○
	114 福武中学校	○	○	○
115 福武小田木老人憩の家	○	○	○	

## 震度の説明

震度	人の体感・行動	屋内の状況
6強	立っていることができず、歩けないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。
5強	多くの人が行動に支障を感じる。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。
5弱	一部の人は行動に支障を感じる。	つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。重りの重い建物の多くが倒れ、家具が移動することがある。



「この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平27情発 第876号)」